

- 株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、グループの共通IDである7iDを基軸に、インターネットを通じた商品の注文、配送、スマホレジの非接触・非対面による決済等の導入とともに、顧客の購買情報や店舗の品揃え等のデータをクラウドサーバ上で収集する。
- これらの情報を分析・活用することにより、販売促進の強化、顧客の利便性向上を図るとともに、加盟店の業務の効率化、自動化を推進する。

## <取組の内容のイメージ>

### 1. 事業適応計画の実施期間

2022年9月～2026年2月

### 2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

新サービスに係る加盟店からのチャージ収入の売上高伸び率がコンビニエンスストアの業種売上高伸び率を5%ポイント以上上回ることを目標とする。

### 3. 前向きな取組の内容

業務の効率化、自動化等により、販売費及び一般管理費の削減を推し進め、新サービスに係る販売費及び一般管理費を同サービスに係るチャージ収入で除した値が、8.8%以上削減することを目指す。

### 4. 支援措置

税制措置（DX投資促進税制）

